

彼らの目が開かれたとき、彼らは彼を知っていた

バーモント テキサス州 アメリカ合衆国

1964年03月12日

1 少しの間、祈りのために頭を下げましょう。この音楽はこれらのマイクを通して優しく聞こえるので、ただ信じなさい、今夜、私たちには神に知らせたいというリクエストがあるだろうと思います。そして、手を挙げることによって、手を上げるときに信じることを約束します。主は祝福されます。

我らの天のお父様、私たちは主イエスの御名によってあなたに近づいています。なぜなら、このようにしたなら、あなたが私たちの言うことを聞いてくださると約束されたからです。そして、私たちはあなたが私たちが必要とするものを主よ、あなたの知るところに受け取り、私たちの信仰によって私たちに報酬を与えて下さるようにと祈ります。あなたが約束されたからして下さると知っています。多くの要望があります。多くの手が上がっていました。主よ、私もです。今夜、あなたが私たちと会うだけで、私たちがどのように生きるべきか、そしてあなたを信じるために何をすべきかを示して下さいようにと祈っています。主よ、私たちがあなたにコミットすることによって、イエスの御名によって礼拝から栄光を手に入れてください。アーメン。

どうぞおかけください。

2 ドン、お元気ですか？今夜、私がたくさんの友人が私と一緒に演壇に座っているのを見て、私は確かに驚いています。リー・ベイル兄弟はマネージャーたちの内の一人でした。兄弟…大丈夫、私はそのドイツの名前をHierholzer(ヒエルホルツァー)と呼ぶことはできません。私はいつもそれを後退させてしまいます。させてしまいますドン・ラデル兄弟とここにいるすべての兄弟、皆さん、私は彼ら全員と知り合いだったので、今夜ここに来て、御言葉を宣べ伝えている間病人たちのために祈っている間、私たちと一緒に祈ることができてうれしいです。

さて、明日の夜、そして日曜日の午後、そこに戻って、そして土曜日の夜は別の場所になると思います。今日は祈っていましたか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]良いですね。

昨夜遅くまで留めてごめんなさい。しかし、新しい場所であり、すべてが新しいので、お互いに慣れるのにほんの少し時間がかかります。私がよく言ったように、「私たちがお互いを知っているところにいるすべての不気味なところを取り除いてください。それで私たちは…すべての面白い気持ちになります。」という表現を許してください。

3 時々、あなた方はいろいろな場所で集会をします。ああ、この講堂を無視しないでください。でも、ここでは必ずしもいつも宗教的な礼拝が行われるとは限りません。あらゆる種類のサービスがあります。そしてそこには、奇妙に思えるかもしれませんが、すべての霊があります。もしあなたに霊がなければ、死んでいるのです。そして、異なる霊を持つ人々が集まります。

イエスはそのような群衆の間では癒すことはできませんでした。彼は自分の国に来ました、そして彼らは彼を信じませんでした、そして彼はそこで力強い業をすることができませんでした。ある日、彼は彼が連れて行かれる前に、彼を導く前に、都市からずっと離れた盲目だった男を見えるようにするために導かなければなりません。そして、彼の聴力を持っている方

ほら、時々、あなた方は、共に集まり信じて集まる場所に信者が集まる必要があります。そして今、この場所は主イエス・キリストの礼拝のために捧げられています。そして今は教会なのですが…人々がどこにいても、集まっているならばそれが教会なのです。ですから、今夜、私たちは非常に特権を得た人々なのです。私たちが今夜ここに居て、皆さんと集まり、私たちの中でイエス・キリストが我々の中にいて下さるよう祈り、認めることを感じています。

4 さて、ご存じのように、長老派には多くの…あるいは聖公会。私はそれには上り下りにあると信じています。立ち上がって何かを言って、座ってください。立ち上がって何か言って、座ってください。そして、私はみことばを読んでいる間、あなたにもう一度立って下さるようお願いいたします。

ルカ第24章で、あなたが今よく耳を傾けるなら。それはかなり長い聖句です。ルカ24章13節から始めたいと思います。

この日、ふたりの弟子が、エルサレムから七マイルばかり離れたエマオという村へ行きながら、

このいっさいの出来事について互に語り合っていた。

語り合い論じ合っていると、イエスご自身が近づいてきて、彼らと一緒に歩いて行かれた。

しかし、彼らの目がさえぎられて、イエスを認めることができなかった。

イエスは彼らに言われた、「歩きながら互に語り合っているその話は、なんのことなのか」。彼らは悲しそうな顔をして立ちどまった。

そのひとりのクレオパという者が、答えて言った、「あなたはエルサレムに泊まっていながら、あなただけが、この都でこのごろ起ったことをご存じないのですか」。

「それは、どんなことか」と言われると、彼らは言った、「ナザレのイエスのことです。あのかたは、神とすべての民衆との前で、わざにも言葉にも力ある預言者でしたが、

祭司長たちや役人たちが、死刑に処するために引き渡し、十字架につけたのです。

わたしたちは、イスラエルを救うのはこの人であろうと、望みをかけていました。しかもその上に、この事が起ってから、きょうが三日目なのです。

ところが、わたしたちの仲間である数人の女が、わたしたちを驚かせました。というのは、彼らが朝早く墓に行きますと、

イエスのからだが見当らないので、帰ってきましたが、そのとき御使が現れて、『イエスは生きておられる』と告げたと申すのです。

それで、わたしたちの仲間が数人、墓に行ってみますと、果して女たちが言ったとおりで、イエスは見当りませんでした。

そこでイエスが言われた、「ああ、愚かで心のにぶいたため、預言者たちが説いたすべての事を信じられない者たちよ。

キリストは必ず、これらの苦難を受けて、その栄光に入るはずではなかったのか。

こう言って、モーセやすべての預言者からはじめて、聖書全体にわたり、ご自身についてしるしてある事どもを、説きあかされた。

それから、彼らは行こうとしていた村に近づいたが、イエスがなお先へ進み行かれる様子であった。

そこで、しいて引き止めて言った、「わたしたちと一緒に泊まり下さい。もう夕暮になっており、日もはや傾いています」。イエスは、彼らと共に泊まるために、家にはいられた。

一緒に食卓につかれたとき、パンを取り、祝福してさき、彼らに渡しておられるうちに、

彼らの目が開けて、それがイエスであることがわかった。すると、み姿が見えなくなった。

彼らは互に言った、「道々お話しになったとき、また聖書を説き明して下さったとき、お互の心が内に燃えたではないか」。

5 祈りましょう。主イエス様、私たちはこれが真実であることを知っています。あなたの御言葉以上に真実であるものは世界にはありません。世の中には、あなたの御言葉以上に偉大なものはありません。そして、私たちはあなたがこの話を今夜私たちの心に明らかにし、そして今夜聖書のこの部分を再び体験させ、私たちが主イエスを彼らのように認められるように祈ります。ただ、彼らは彼を復活させた翌日に彼を認めました。そして今、私たちは2000年後に彼を認められますように。イエスの御名によってその栄光のためにお尋ねします。アーメン。

お座りください。

6 教会の講堂の裏にある小さなウェルカムサインに感謝します。

今夜の私のテーマは、彼らの目が開かれたとき、彼らは彼が分かった。

さて、今夜の私たちの舞台は最初のイースターです。十字架刑の大暗黒の日は過ぎました。私たちの主イエスはこの世に来られ、ご自身が神の御子であることを明確に識別されました。すべての聖句は彼に関係していました、彼が成就しました。十字架の最後の数時間でさえ成就されました。さて、また約束された復活が来ました。しかし、その時代の人々は、今日の私たちのようでした。彼らは、彼らが見てきたもの、超自然的なものなどへの熱意の中で、彼に関係するすべての聖句を認めることができませんでした。彼らはそのいくつかを認識し、信じていました、そしてそれらのいくつかを彼らは認識していませんでした。

私はそれが今日とかなりよく似ていると思います、多くの場合にイエスが言われたことのいくつかを受け入れますが、イエスが言われたすべてのことを受け入れてはいないのです。人々は時々、「ええと、私たちはこれは信じていますが、これは信じていません。」と言うことがあります。さて、あなたはこれを信じずにこれを信じることはできません。ほら、あなたはそのすべて信じなければなりません。それはすべて神であるか、全く神からではありません。そして、それはすべて、その場所に正しく組み合わされていなければいけません。

7 そして、昨晚私が言ったように、神は、聖書が最初から永遠の時が来る前に、それを分け与えて下さっていました。彼はすべて…彼は永遠のものであり、そして今起こっているこれらのことは神の考えの属性ではないのです。初めは、それは思考で、それから御言葉でなければならないのです。そして、御言葉は、思考が表現された言葉なのです。そして、それが話されたならば、それは起こらなければなりません。そして、すべての事は神が彼自身の属性において彼自身を展開し、それから神は私たちが彼の全教会の体とすべてにおいて話し、話し合うことができる、具体的で実施的なものにされるのです。

ですから、あなたの名前は彼の考えの中にあつたのです。そのようにしてあなた方が永遠の命を持っているわけです。他に方法はありません。あなたが永遠の命を得たなら、あなたはいつも持っていたのです。分かりますか？そうでなければ、あなたは「まあ、私は教会に属しています、私はこれをします」と言うことはできません。いいえ。永遠の命は決して…永遠であつたものは決して始まったことはなく、そして終わることもできないのです。だから、あなたは、あなたの名前、誰であるか、あなたが何であるかについて彼の考えの中だけにいたわけです。それがあなたが永遠のいのちを持つことができる唯一の方法です。なぜなら、あなたはいつもそうだったからです。

8 そして、他のものは、彼らが何であれ、永遠に死んでいるわけです、彼らは最初から死んでいたのです。聖書は、「みだらな生活をしているやもめは、生けるしかばねにすぎない。」と述べています。そうです。ほら、彼女は生ける屍なわけです。彼女は罪と罰の内です。

そして今、あなたに命が与えられているならば、彼の初めから、それが彼が贖うために来るものなのです。そして、あなたの名前は、最初に彼の考えの中で子羊の命の書に書かれていました。そして、その書にあるすべての名前の人びとを贖うために来られます。それ以上でも、もう一つでもなく。そこにあつたものだけです。姓が贖われたとき、彼は彼の書を取り、彼が贖われたものを要求します。

さて、それは何ですか。聖書に書かれていることがすべて信じられないのは奇妙なことなのです。なぜなら、そのすべてが神の言葉だからです。それはすべて神の靈感を得ており、そのすべての小さな部分を私たちは信じています。

9 さて、今夜私たちの前にあるこの輝かしい光景は、春にイエスが死からよみがえり、歩き回っています。春に復活され、死からよみがえった最初の花、我々の主イエス！彼は眠っていた彼らの初穂の実でした。イースターの花が出現し、暗闇と罪の冷たい真夜中の後に頭をあげて光を与えた最初の方。彼は罪の代価を支払われました、そして神は彼を三日目に蘇らせ引き上げられました。私たちは、神の約束に従って、私たちの心を尽くして、神が三日目に彼を蘇らせられたと信じています。そして、その聖句によると、神が三日目に彼を蘇らせたこと書かれていることを信じています。彼は死からよみがえった最初の人であり、眠っていた人の初穂の実でした。

10 そしてそれを考えてみて下さい、世が罪の中で暗中模索をしていて、抜け道を知らなかった4千年にわたるその大きな苦痛ののちに、ここで彼は死からよみがえられたのです！何という時、春！教会は栄光のハレルヤを歌うべきです。しかし、その代わりに、彼らは彼が言ったすべてを信じるができなかったので、悲しみ、そしてすべてのものをうろついていました。

そして、それは今夜も同じことがあります、なぜなら彼らは彼が言われて約束されたすべてを信じるのができないからです。教会は今夜そのような状態にあるのです。教会が主が主がなさると言われたすべての

事をそうであると信じていることに失敗しているからです。彼に関係するすべての聖句、私たちはそれをすべて信じる事が出来ていません。私たちはそれをぶつけて、混ぜて、それに何か他のものとして仕上げてしまっているのです。

もし私たちが聖書全体の全てを信じるなら、私たちの魂には喜びの泉があるのです。なぜなら、私たちはイエスの復活に似せて引き上げられ蘇らされ、今やキリスト・イエスの天の場所に座っており、すべての主権と力と闇が足元にあるからです。私たちは、私たちの印であるイエス・キリストの血潮によって、私たちが神に買われたものであるという権利を持っているのです。それは、神がイエス・キリストを通して私たちの贖いを支払ったことです、そして私たちは私たちが尋ねるすべてのものに対してその印を保持し、それを受け取る権利を持っているのです。神がそう言われました!それはそれで落ち着くのです。もし私たちが聖書の全てを信じる事ができたら!

11 しかし、その、悲しい部分は、彼を知っていて彼を愛した多くの人々は、彼が死からよみがえられたことを認識していませんでした。

今日もそうなのです!彼が死からよみがえられたと信じ、教えさえする多くの人々は、それをまだ認識していないのです。彼らは確かに理解することはできません。そしてそれはあまりにも大きな現象です。それはあまりにも異常です。普通ではないことがあるところは、神の約束によると、神がおられるところなのです。

多くの人が彼を愛し、そしてそれを知りませんでした。彼らが墓から来た証人が何を信じているかを信じるのは全く異例で、「私たちは天使たちを見た、「彼は死からよみがえった」と言っていました。」「ああ、まあ、私たちは…」ほら、もし彼らが聖句を見ていたとしたならば、彼はそれをすると約束したならば彼はそれをなさるのです。

そして、ちょうど彼の時代のパリサイ人や宗教の教師と同じなのです、もし彼らが彼が言われたように、彼らが聖書を見さえしていたら。「あなたがたは、聖書の中に永遠の命があると思って調べているが、この聖書は、わたしについてあかしをするものである。」それは彼が誰であるかを告げているのです。

12 そして、もしその時代にそれらの弟子たちがただ聖書を調べていたら、彼らは彼が再び読み映えることを約束したことを聖書の中で見つけていたでしょう。そして神は彼を蘇らせるを約束されました、そして彼は蘇られました。しかし、彼の約束の御言葉は、彼が彼らにそれをするだろうと書かれていました。御言葉は彼が蘇るであろうと言っていました。

彼はそれを約束しましたが、それでも彼らは悲しく、すべてを打ち負かされていました。彼らは彼らが持っていたすべてを失ったと思いましたが、そしてすべてが失敗しました。そして、彼らが今まで見たうちでおそらく最も暗い時でした。彼らは彼に希望を持っていて、彼を信じていました、そして彼の奇跡としるしと不思議の偉大な現れとメシアのすべての立証を見ていました。そして、彼がそこに立って死ぬのを見て、彼の顔に唾を吐いたりしている時に、彼は人々の心にあつた考えを識別されました。

しかし、もし私がこれを世俗的な表現になっていたとしたら、許してください。しかし、「チップを置いたとき」は、まだ信じているときです。

13 彼らが彼の顔の周りにぼろきれを置いたとき、それらの酔った兵士たちは彼の顔の周りにぼろきれを置き、杖を取り、彼の頭を叩いて、言いました、「今、私たちはあなたが預言者であることを理解しました。もしあなたが預言者であるなら」、そして彼らはその杖を他の人に渡し、言いました「あなたを打った人を教えてください。私たちはそれを信じます。」

ほら、彼一彼一は罫に引っかかっていたかのように見えました。そして、彼らは「まあ、もし彼らが何か彼に言うならば、彼が彼らを盲目にするだろう」と考えていました。彼らが何かを言うなら、彼は彼らを打ち殺すだろう。」と。ほら、それはいつも、神が物事を行う目的ではないのです。わかりますか?

彼が十字架にかけられた時、そしてカヤパとその祭司たちは皆言った、「もしあなたがキリストであるなら、私たちにはっきりと言ってください。十字架から降りて来なさい、私たちはあなたを信じます。」ほら、彼らは神がどのように十字架に行つて死ぬのかを理解できなかったのです。しかし、それが理由だったのです神が肉体を取られ、彼は死ぬことが出来たのでした。

パリサイ人は、他の人が彼にはできないと言ったとき、彼がこれまでに得た最大の賛辞を彼に支払った…「他人を救ったが、自分自身を救うことができない。」確かに、それは褒め言葉でした。彼が自分自身を

救ったなら、彼は他の人を救うことはできませんでした。彼は自分自身を与えなければなりませんでした。

それが神が死ぬために肉体を取られた理由であり、神は彼自身に苦しみそして罰を受けることができたのです。霊の内でエホバである限り、彼はそれを行うことができませんでした。霊の内におられる父なる神にはそれは出来なかったのです。しかし、神が人間の存在である私たちの内に宿られる場所を取られた時、神は死を味わうことができ、すべての人間に課された罰の全てを受け取れるのです。彼は自分でそれを取り、代価を支払われました。

14 しかし、彼の約束されたみことばはこの復活を約束しましたが、彼らはそれがそうなることを理解していませんでした。彼らは絶対にそれを理解し到達することはできませんでした。御ことば、彼が彼の約束の立証だったのです。イエスは、このクレオパと彼の友人と、エマオへの道の途中で話しましたが、彼の約束された言葉の立証でしたが、彼らはそれを理解していませんでした。

そして、私はそれを今日言わせてください。信じて、2000年間の教えの後、彼は今も生きていて、人々はそれを知覚することができません。彼らはそれを理解できないのです。主なことは、彼らは他のこと、あまりにも多くの世話、そして他の多くのものとあまりにも多くの文書化された他のものを持っているということです。それが彼らがそれを理解できない理由です。

彼らはそれを理解しようとして、あまりに悲しすぎて引き裂かれました。

15 さて、注目してください、彼らは彼について話していました。今、彼らはエマオへの道を進んでおり、彼らは再び彼らの古い仕事に戻るつもりでした。そしてペテロは釣りに行き、残りの何人かは彼と一緒にきました。そしてクレオパスと彼の友人は言った、「まあ、我々はエマオに行きます。」それはおそらく彼らが住んでいた場所であり、安息日の旅で、丘を数マイル越えたところにありました。

そして、この美しいイースターの朝、イエスは死からよみがえりました！蘇り！彼の御言葉、神の御言葉が成就されました。「私の聖者が朽ち果てるのを、お許しにならないであろう。私は、彼の魂を黄泉に捨ておくことをせず、私の聖者が朽ち果てるのを許しはしない。」というのは御言葉でした。注目してください、ダビデがそれを語っていました。

イエスは言われました、「この神殿をこわしたら、わたしは三日のうちに、それを起すであろう」。分かりますか？「人の子はエルサレムへ上って行くが、そして彼をあざけり、むち打ち、十字架につけさせるために、異邦人に引きわたすであろう。しかし彼は三日目によみがえるであろう」。彼はそう言われて、それはそれを解決していたのです。

そしてここで彼が話していた御言葉を知っていて道に沿って歩いていてそれについて悲しいと言っていたこれらの人たち。そのような光景を想像できますか？しかし、それは確かに再び繰り返されました。再び繰り返されます。

16 彼らが道を進んでいるとき、彼が現れたとき彼らが彼について話していたことが私たちは見出しました。

さて、それが今日の問題です。彼が私たちの多くに現れないのは、私たちが彼について十分に話していないからです。他にも話をしなければならないことがあります。私たちの宗派の違い、私たちがそれについて大騒ぎになります。私たちは共産主義について話さなければなりませんでした。私たちがあらゆる種類のプログラムを手に入れました。それに結びついて苦しんでいるほかのもの。彼について話す時間はありません。選出された牧師になり、これを行おうとし、これを行おうとする教会プログラムは、私たちが彼以外のすべてについて話しているのです。

その時、私たちが彼について話しているべきなのです！それはいつもです。それが私たちのはずです。私たちの…それは私たちの目的でなければなりません、それは私たちの全人生でそうあるべきです—私たちの全人生は彼の中にあるのです。

先日ある男に言いました。彼は言いました、「なぜ、あなたはそのようなことを信じるのですか？」

私は言いました、「私は私の人生を使って来ました。そうなのです。私はそれに命を捧げています。私はそれを与えるために一万の命があつたらいいのにとおもいます。私は今もそれを信じています。」

17 確かに、私たちが彼に会いたいのなら、私たちが彼について話しているに違いありません。いつでも、いつでも。

彼らは彼を認めるべきでしたが、彼らは決して認めませんでした。彼が彼らのそばを歩いたとき、彼らは知っているべきでした。覚えておいてください、彼らは彼と一緒に3年間歩いていました。そしてここに…想像できますか？3年間彼と一緒に歩んできた彼の弟子たちは、ここで彼らと一緒に歩いていて、蝙蝠と変わらなくらい盲目です。何故でしょう？彼らは聖書を知らなかったからです。そして、それでも、彼は彼らに聖書を告げていました。

そして、ここで彼はイマヌエルであり、「肉体を取って、私たちの内に宿られた」、そしてパリサイ人たちはそれを認識しませんでした。彼らはそれを理解できませんでした、どのようにしてこの人が…まあ、彼らが彼を十字架につけました、なぜなら彼は言った、「彼は安息日を破って、そして彼自身を神にしたからです。」それが彼らが彼を十字架につけた理由です。さて、我々が見出したのは、彼らがそれを知らなかった理由は、彼らが聖書を知らなかったからとすることです。

さて、これらの弟子たちは彼を認識するべきでしたが、彼らはその聖句を知りませんでした。ここで彼は彼らに明らかにしました、彼と一緒に歩き始めると、彼は彼らにその時代の彼自身に関する聖書の約束を明らかにしました。その聖句はノアの時代に約束しているのではなく、他の時代に約束しているものでもありません。その時代の彼自身に関する聖書の約束は、彼が誰であるかを正確に示していました。分かりますか？

彼は彼らに尋ね始めました、「なぜあなたはそんなに悲しいのですか？」

18 「どうしてと言うのですか」と彼らは言いました、「あなたはここに関しては知らない人ですか？」彼の顔を見てください。「あなたはここで見知らぬ人ですか、何が起こったのか知らないのですか？つまり、ナザレのイエス、神が承認した預言者、そして私たちは彼がイスラエルを救う者であることを望みました。そして、彼らが彼を十字架につけてから3日目なのです、そしてこれらすべての事。」そして彼はただ…

彼は言いました、「何が起こったのですか？」まるで彼がそれについて何も知らなかったように。ほら、彼はまるで彼のように振る舞います。彼はそれについて何も知りませんでした。

19 しかし今、覚えておいてください、彼がその時話し始めると、彼は彼自身に関する約束を彼らに明らかにし始めます。「キリストがどのように最初に苦しみ、その栄光に入らなければならないか、あなたは知らないのですか」と言いました。そして、彼は聖書から、モーセとすべての預言者から始めて、彼らに彼自身が救世主であることに関連する聖句を明らかにされました。メシアがどうあるべきか、彼がしなければならない行動、彼がしなければならないすべてのこと、彼は彼らにそれを明らかにしました、そして彼は彼らがまだ理解していませんでした。

それが繰り返されないのであれば、今日！彼は同じことをしている、そしてそれでも教会は暗闇の中にくすぶっている。彼らに彼が誰であるか、そして彼が何であるかを明らかにしました、そしてそれでも彼らは言います、「まあ、今、私は私の教会が教えていることを信じています…」そういうことなのです。ほら、それが理由なのですから、…

聖書に戻り、聖書を調べてください、そこに真理があります。私たちはそれをかなり捻じ曲げてしまったのです。「それが聖句であることをどうやって知るのですか？」その時代に約束された聖句がある時。

さて、彼は戻って、「あなたはモーセを覚えています、彼は何をしたのですか？」とは言いませんでした。分かりますか？彼は彼らに、その時代のための彼自身に関連している聖句を明らかにしました。彼はその時代の光でした。

モーセは彼の時代の光でした。エレミヤは彼の時代の光でした。それは、その時代に約束されていた、みことばを照らす神の光でした。すべての時代には約束の御言葉があります。神は預言者たちを遣わし、そのみことばを明らかにされます。初めに彼の預言者を立証し、それからそのみことばを明らかにし、それを生かします。

20 そしてイエスはキリストでした。そして、キリストに関連するすべてのもの、彼はそれを立証しました。処女からの誕生、病人を癒し、心の中での考えを識別し、主がなすべきことすべてが救世主であることそれでも、死にそこからよみがえりました、しかし彼らはそれをまだ認識していませんでした。彼らはまだ彼を知りませんでした。その聖句が明らかにされた後も、約束された御言葉であったにもかかわらず、彼らはまだ彼を認識していませんでした。さて、それがどれほど美しいか、彼が彼らに明らかにされたみことばを思い出してください。彼らは彼と一緒に3年間正しく歩き、それを認め、彼がそのみことばを成就したことを知っていました。そこで彼らは行き、エマオに歩きました、「そうですか？」ああ！分かりませんでした！彼らはそれを理解して

いませんでした。

21 それから、その場所に来るとき、彼がみことばを明らかにした後、彼らに繰り返し、そしてキリストがこれらの事をどのように行わなければならないかを示し、それでも彼らはそれを理解していませんでした。彼らの説教者たちが彼らの得た戒めに注目してください。彼らの目の前で成就した成就した聖句を知らず、認識していないからです。彼らへの彼の言葉に気づいてください、「愚かで、悟るに遅い」。ここに神ご自身がおられ、復活したメシアが彼らと共に歩き、彼らを示していたのです。言った、「なぜ、あなたはキリストがこれらのことをしなければならぬことを理解してないのか？これがこの方法であり、これが方法である必要があることをご存知ですか？」

そして一日中、彼らに聖句を説明し、それでも「それはそうですか？」なのです。そして、彼がそこに立っていることを知りませんでした。

それから彼は周りを見回しました。彼が御言葉を説教し、彼らに告げ、彼らに本来あるべきことを示した後、それでも彼らはそれを理解していませんでした。彼は言った、「愚かで、心の鈍い者、そしてその時の立証された聖書を理解するのに遅い」、その時代の彼に関係していた聖句。しかし、彼は弟子たちと一緒にいましたが、彼らはそれが現されて見せられた時に書かれていた御言葉を知らなかったのです。

それにしっかりしみ込んで欲しいのですちょっと待ってください。分かりますか？ほら、それがいつなのかを知らませんでした…それを今日の約束であることを聖書から読み、神がそれを現実化されるのを見ても、それでも「どうなのだろうか」と言うのです。同じこと、ほら、まさにその通りです。私たちは今もまだ人間と関わっているのです。

22 そして、私たちは彼が彼らを鋭く叱責したことを見出しています。彼らは弟子たちでした。なぜなら、彼らはみことばを知らなかったからです。なぜなら、それが彼らの前に現実化されたとき、彼らはそれを理解していませんでした。

なにが？今日も同じことが起こっています。しかし、人々の心の中では…それによって彼らがかわいそうだと感じさせることになり、と言うのは、あるグループでこういう風に進んでいる人もいれば、ある人はそういう風に進んでいる人もいて、彼らが考えるすべてがそのグループを成長させることだからです。それが、キリストがご自身をそのような人々に明かすことができない理由です。

なぜ、教会は最も…と言うのも、それは今その輝かしい舞台上にあるべきであり、そして彼の復活の力、大きなしるしと奇跡なのです。

23 その代わりに、彼らはこれを使って、エキュメニカル評議会で盲目的に歩き、獣のしるしをつけ、それを知らないまで、これをいじり回しました。それはまさに、彼の御言葉がそれを行うと言っていることを知らずに行っているからです。そして、彼らはそれが本当に良いものであると考えています、それは素敵で、良い提案をするので、彼らはそれをするようになるのでしょうか。どうすれば二人は一緒に歩くことができますか？あなた方ペンテコステ派は何をするのでしょうか？あなたはそれをするために聖霊のバプテスマについてのあなたの根本的な教義を犠牲にしなければならないでしょう。間違いなくそうです。そしてあなたはその場にいるわけです。その時が来たら何をしますか？ただ愚かしくそれにまっすぐ歩いていくだけの事です。

ペンテコステ派の人々、全福音派の人々の何人かは、これらの評議会に立ち、バチカンの前や階層などに座って、「それは最も霊的な感情だ」と言っているのです。

神の霊に対して麻痺している人が、そのようなことを引き起こすのは、彼が「愚か者で、聖書が言ったことを理解するのに心が鈍い」と言うのも不思議ではありません。彼は今夜、彼がある器(人)を通して話しているなら、同じことを言うでしょう。「愚かで、心が鈍く、みことばがちょうどそこに現れたとき、それがどのように現れるのかを理解し、それからその中に入るのです。」今も同じ！

24 プログラムで忙しすぎます。あまりにも…彼らは忙しすぎて、彼の言うことを聞きながら、他のことをしていました。そして、私たちが知っているように、今では非常に多くの異なる信条を得て、私たちは非常に多くのテレビ番組を持っています。

そして今、私たちは反共産主義の動きさえもあります。私は先日のライフライン(番組名)を聞いていて、それについての文書化された声明を出していました。共産主義、どうしたって、あなたがたがそれを一掃することは決してないでしょう。と言うのも、彼らは何年も何年もここにいるのです。これらのさまざまなプログラ

ムやシステムはすべて、だからライフラインは、脳性麻痺などのこれらの活動についてさえ、反共産主義運動がそのようなものであるとさえ言った。反共産主義運動、共産主義者たちはそこにインスピレーションを与えています。誰が誰なのかを見出すためだけにです。ああ、何という事!私はそれについては興味がありません。

25 教会のために、イエス・キリストの再臨に興味があります。ミニスター達はそれについて忙しくすべきであり、今日約束した聖句について見ておくべきです。共産主義者の乗っ取りを探しているのではありません。私は来るべき王国、イエス・キリスト、そして至福千年が始まるのを探しているのです。(絶対に)共産主義や彼らの宗教、あるいはあなたの宗教的な主義には全く興味がありません!イエスキリスト彼だけに興味があるのです、彼を人々に理解してもらうことだけに。彼はここにいて、彼自身を証明しています、ここで彼が終わりの時に彼がすると言われていたことを正確に示しされているのです。

さて、彼らはそれを理解していませんでした。彼らは忙しすぎた。

26 しかし、彼らは今日、イエスが死からよみがえられたと信じていると主張しているのです。皆さん、あなた方はイエスが死からよみがえられたと信じていますか?本当にクリスチャンであると主張する人々はそれを信じています。そして、彼はすぐに来て、彼の復活後に彼がするであろうと彼が言われたたことを正確に行うことがその通りでいるのです、それでも彼らはそれを理解しないのです。はい、そうです。ああ!それが事実なのです。彼らは、まだそれが分からないのです。

信条、教育プログラム、彼らはミニスターを得て、彼らにすごい教育を受けさせました。彼らが人工的な神学に対して盲目であり、彼らが神のことばから離れているのですそれは、盲目だからでした。

27 昨夜言ったように、神は解釈者を必要としません。私は彼の言葉を解釈することはできませんし、誰も彼の言葉を解釈することはできません。彼が彼自身の解釈者なのです。彼が何かをするつもりだと言われたならば、彼はそれを行い、それでそのことが解決されるのです。それだけのことなのです。彼はそうするだろうと言われて、そして彼はそれをされた。それで解決します。彼にはこれがそれである、またはそれがそれであると言う誰かを必要とはしていません。ご自身でそれをなさっているのです。私たちの解釈は聖書には何の意味もありません。彼ご自身が語られているのです、それがその道なのです。

初めに、彼が「光あれ」と言われたとき、光がありました。それには解釈は必要ありません。「処女が身ごもる」そうになりました!「わたしはわたしの霊をすべての肉に注ぐ」と彼はそうされました。何の解釈も必要ありません。

彼がこの時代にすると彼が言われたことを、彼はなされたのです。解釈される必要はありません。それ自体が解釈します。彼がご自身の解釈者なのです。

28 さて、しかし私たちは他のことに忙しいので、私たちは人々を連れ去りました。そして、私たちの全福音宣教などそして学校の多くは、精神的テストの前に心理テストをします-心理学者になる前に-彼のIQが十分に高いかどうかを確認するために宣教師になる前に調べるのです。なんかおかしくないですか?私は、何年も前に死んでしまっているかしまって正式で遠く感じる何かを想像することができます。しかし、ペンテコステのようにフレッシュな彼らが、どのようにそんなことをすることができるのでしょうか?

ペンテコステの日に彼らがIQを要求することを想像しましたか?神への信仰、それが彼らに要求されるものです。そうです!それが必要要件なのです。「もしあなたが信じるならば、信じるものにはこのような印が従う」とイエスは言われました。彼は彼らのIQのために彼らをテストすることは決して言われませんでした。彼は、「全世界に出て行って」宣教師は、「すべての国の弟子を作る。これらのしるしは信じる者たちに従う!」それがIQであり、神のIQです。あなたがこれらの物事を生き生きとするために十分な信仰を持っているかどうかにかかわらず、キリストは人々に現れました。

しかし、今日、私たちはそれらのある種の教育プログラムでテストしたいわけですか。何という事!

29 先日、ジャック・ルビーを狂気についてテストしました。彼らはまだそれをやっています。全世界は狂っています。確かに、その男は狂っています。狂わずに別の人を撃つことはできません。全世界が狂っています。間違いなくそうなのです。農夫、彼はビジネスマンにはくるって見えます。ビジネスマンは農夫にはくるって見えます。誰が狂っていますか?グループ全体がです。

ただ一つの正気なことがあり、それは神の御子イエス・キリストであり、彼の福音はすべてのものへの答

えを持っています。私たちの心理学の本、そしてこれらすべてのものはナンセンスです。この御言葉に反するなら、捨ててください。神の御言葉は正しいです、そして他のすべては間違っているのです。

私たちはこれらの事が分かります。世界が血であふれているのも不思議ではありません！物事が今のようになっているのも不思議ではありません！私たちは…それはただいつでも…私たちの大統領を殺害したオズワルドが、狂気のテストを受けたのではないかと思います。私はそれを疑います。しかし、分かるように、どのようにしたら人が走って行き他の人を撃って、彼の命を奪うことができるのでしょうか？さて、私はテキサスにいますので、それで止めておきます。しかし、私はあなたに何かを伝えさせてください…主はいつの日か、主の来臨時にすべてのことを世話します。注目してください、あなたには人の命を奪う権利はありません。いいえ。神は命を奪う権利を持つ唯一の人です。それは本当です。

30 さて、みことばが真に書かれ、その時代の約束が完全に立証されたのを見てください。それでも彼らはそれを認識しませんでした。注目してください、彼らは彼が預言者、ナザレのイエスであることを認めただけです。「あなたはただ…ここであなたは見知らぬ人ですか？ナザレのイエスは、神と民の前で大いなる預言者でした。」彼が預言者であることを認めました！そして、もし彼らが彼が預言者であることを認めていたら、預言者は彼が生きているその時代に送られているのです。彼は神の約束を明らかにするためにいるのです。みことばは預言者に来ます。そして、もし彼が預言者であったなら、その時代に約束された御言葉は彼によって明らかにされるはずでしたが、それでも彼らは彼を見まていませんでした。彼らにはそれを見ることはできませんでした。

彼らは、「彼は預言者であり、力のある者でした」、そして彼の働きは「神の御前の御言葉において偉大なる者」などでした。彼は素晴らしかった、そして私たちは願っていました…「イスラエルは彼らの希望を彼の上に築かれました。霊的なイスラエル、教会イスラエルではなく…ただの国民。人々、真の霊的なイスラエルは、彼の上に彼らの希望を築き上げました。

そして、注目してください、その後、彼らが彼を預言者として認めたとき、彼は何に行きましたか？彼は預言者がすべきことをまさにそのまま正確に行われました、彼はまっすぐにみことばに戻られたのでした。分かりますか？示すためにまっすぐに戻られたのです。彼が彼らがそう言った預言者であったならば、彼はその時代に、彼自身が約束されたみことばを示すために戻って来られるのです。それでも彼らは彼を認識していませんでした。目の前にいて一緒に歩んでいたのに、彼らは盲目であって、それを認識できませんでした。彼らの時代のために約束された御言葉、彼は同じことを現実化して表すための預言者でした。

31 さて、彼は言いました、「愚かで、心の鈍い者、すべての預言者たちがキリストがどのようにこれらの苦しみを通らなければならず、栄光に入るために3日目に蘇ると言ったことが分からない。これらすべての彼が通らなければならないことがあったのにそれでもあなたは分からないのか？」彼らは彼らが信じていると言っていることを立証している人がいることを知っているべきでした。しかし、それでも彼らはそれを理解することができませんでした。彼はいつも真の預言者の確かなしるしでした、他の言葉に戻るのではなく、他のものに戻るのではなく、今日彼が彼の約束の中に生きているということを御言葉で証明するためです。

32 さて、彼が来られる前に、ヨハネがその場面に来ていたことを思い出してください。彼は預言者でした。そして、彼は何でしたか？メシアの前走者。そしてヨハネは言いました、「私はメシアではありません。」彼が預言者だったので、彼らはヨハネがそれであると思っていました。彼は言いました、「私はメシアではありません。私は彼の靴ひもを解くにさえふさわしくありませんが、彼はあなた方のただ中に立っておられます。」ああ、ヨハネは主がそこにおられることに対して前向きでした、なぜなら彼は彼を紹介しなければならないことを知っていたからです。

彼の父親は司祭でした。彼は司祭になることを学ぶために彼らの神学校には行きませんでした。彼の仕事はあまりにも重要でした。彼は神と二人きりになるために荒野に行きました。彼は誰からのフェローシップカードを持ちたくありませんでした。または、彼らはあれやこれやを言うでしょうし、または他の人は、その時代の人の命令によって、すべてが混同され影響を受けるからです。彼の仕事は重要でした。彼はメシアを発表するために、彼は神のみに頼らなければならなかったのです。

イエスは言われました、「彼は明るく輝く光であった、そしてあなたは彼と一緒に歩きたい季節のために彼と一緒に歩くことを楽しみました。しかし、私はヨハネよりも偉大なる証を持っている。」分かりますか？彼は…それでも彼らはそれを信じていませんでした。

真の預言者の確かなしるしであり、立ち上がられて、彼らのみことばに連れ戻しているのです。彼らは彼

の話し方を理解できませんでした。

33 ているのですそして、見てください、聖書はそれが起こるだろうと言っていました。まさに一言一言がその通りに。その数百年前、約800年前のダビデでさえ、彼が十字架で言われたのと全く同じことを叫びました。そして疑いなく、その朝の神殿で彼らが同じ歌を歌ったかもしれないことを、詩篇22節「わが神、わが神、なぜ私を見捨てられたのですか？」それについて歌っている神殿で、彼らが仕えたと言った神を、彼らは十字架にかけていたのです。

今日もそうです！彼らが信じていると主張している神、彼らは彼自身を顕現します、彼らはそうしているのです、あなたはすべての扉を閉ざし、協力せず、他には何もしません。彼らは…彼らの信条に反しています。愚かなもの達よ、我々が生きている時代を知るのに心が鈍い！終わりの時に神はこれを約束されていませんでしたか？このラオデキア教会はどれほど生ぬるいでしょうか、そしてイエスは外に出されていて少し助けをしようとして中に入ろうとしていませんか？イエスとは何ですか？みことば、顕現される真のことば。外にいて、入ろうとしましたが、入れませんでした。

34 私たちが生きているこの時代、もちろん同じように、盲目なのです。イエスは彼らはそのようになるであろうと言われました。預言者は彼らはそのようになると言いました。「裏切り者、乱暴者、高言をする者、神よりも快楽を愛する者、その時、人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしめる者、親に逆らう者、恩を知らぬ者、神聖を汚す者、信心深い様子をしながらその実を捨てる者となるであろう。こうした人々を避けなさい。彼の蘇りの血から、彼の顕現、彼は昨日も今日もいつまでも変わることがないのです。そして彼は、彼が言ったことを立証するために、今日もなおそれ以降も生きておられます。私はあなたに怒鳴ったりはしていませんが、あなたに聞いてもらいたいのです。

35 確かに、彼らの目はまだ閉じていました。彼らが信じることはできなかったけれども、彼らの中に何かがあったことに気づきました、彼らは彼に来るようにと誘いました。彼は彼が引き続き前に進み続けるように振る舞っていました。

彼は今夜あなたにそのように振る舞うかもしれません。さて、締めくくりで、早めに締めくくりますので、プレイヤーラインをすることができます。彼はあなたを通り過ぎようとしているかのようにされるかもしれません。多分あなたのプレイヤーカードは呼ばれないかもしれませんが、多分彼はただあなたにテストを与えているだけかもしれません。ほら、彼はここにいても、または他のどこにいても同じくらい神でおられるのです。彼は毎日毎日、毎晩毎晩、それを証明しておられます。彼はどこにでもおられる神であられるのです。分かりますか？彼は遍在しています。

さて、覚えておいてください、彼はある意味、彼は通り過ぎようとしているのです。そして彼らは彼を拘束しました。さて、彼らは彼が何について話しているのか理解していませんでしたが、それでも彼らの心はすべて…彼らは何を信じればいいのか分かりませんでした。

さて、今日そのような人がたくさんいます。今夜、ポーモントにはそのような人がたくさんいます。彼らは何を信じればいいのか分かりません。しかし、あなたは彼らは何をしたか知っていますか？彼らは誰でもできる最も賢いことをしました、彼らを彼を招待しました。それだけです。それだけなのです。それから、また彼が入ってくるように招待されたときのみ、彼は彼自身を明らかにすることができます。「彼を歓迎して言います、主イエス様、私は聖句がそれを言っているのを知っています。理解していないかもしれませんが、私の心に入って下さい。あなたを受け入れたいのです。あなたを信じたいです。そして、私にあなたご自身を顕わしてください。」

36 注目してください、彼らは彼を招待しました。今、彼らはそれを説明することができませんでした、彼らは、それは…彼、彼はただ…彼らは彼が何について話しているのか理解していませんでした。彼らにとって、それはすべて混同に感じたのです。彼らはそれを理解することができませんでした、それでも彼らは彼に「あなたは入らなければならない！」と誘い、彼を拘束しました。

彼は言いました、「いいえ、私は一私は続けなければなりません。」

「ああ、でも主よ、あなたはあなたが入らなければなりません！あなた、あなたは入って下さらなければならないのです！」そして彼を呼び、彼が入らなければなくなるまで彼を留めていました。

それがあなたのやり方です。そして、彼が中に入られると、それにより彼は彼自身を明らかにすることができます。彼が中におられるとき、彼自身を知らせることがお出来になるのです。

彼が復活した後に彼がそれをどのようにしたかに注目してください。真の約束の言葉、ほら、彼らは彼が誰であるかを理解していませんでした。しかし、彼らの中に入ると、彼は彼らの目を開かれました。そのように、彼がそこに彼らと共に建物に入ったとき、彼は彼が中に入った後彼らの目を開けました。彼は彼らの目を開かれました。何？彼の手を上げないで、「開いて、目を開けてください」と言いました。彼らの目はとにかく、物理的には開いていました。

37 ダサンにだったり、あるいはドーサンに降りたりするのと同じように、彼らが持っていた時にもうすでにそこにあったのです…エリヤはそこにいました。そして、シリア人が彼らの上において、ゲハジは叫びました、「わが父、シリア人は至る所にいます！」

そしてエリシャはそこを歩いて言った、「私たちには彼らよりも多くの人がいる」。「主よ、その少年の目を開いてください」と言いました。そして、その老預言者の周り、そして丘の上には、火の戦車と火の天使がいました。

そして聖書は、「彼はシリア人達の目をくらましました」と言っています。彼はそこに出て行き、「あなたはエリヤを探していますか？」と言いました。

彼らは言いました、「はい、私たちは彼を探しています。」

「来なさい、彼がどこにいるかを見せてあげよう。」そして、彼らは、物理的に歩いているのを見ることができました。しかし、彼らは彼が誰であるかについては見えていなかった。

38 そして、今夜、あなたは20/20の視力を持っているかもしれませんが、しかし、あなたの霊では、それがこの時代の約束の言葉であることを理解できていますか？それは神の約束です。神が中に入ると、目が開かれます。「ああ、それは彼ですよね？」彼はそれを約束しました。内側に注目してください、彼は彼らの目を彼が誰であるか、彼が誰であるかに向けるために開けられました。さて、今夜、あなたの信仰の線に彼があなたの中に入ることができれば、彼はあなたの目を開いて、あなたにヘブル人への手紙13:8が正しいことを示すことができます、「彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない。」もし彼が中に入ってあなたの目を開くことができれば、彼は今も同じことをなさるでしょう。

昨晚我々が話した、井戸端の女のために主がされたのと同じなのです。さて、彼女は聖書によって、彼がどういう方であられるのかを知っていました。さて、それはその女性の良い部分でした。

今日、私たちの多くは、聖書によって、彼が今日において何であるかを知りません。私たちは毎年のクリスマスに彼を飼い葉桶に入れてあります。ええ、私たちはイースターのウサギを使ってそれを彼の復活にしています。私たち全員が混乱しているのも不思議ではありません。分かりますか？そうです。我々がどこにいるかわからないのも不思議ではありません。しかし、この女性は彼女の心の中にその種があったことを知っていました。

私がそれを今日親友である ジャック・ムーアに引き出したように。

ここの黒い側にいるそれらのパリサイ人たち、彼らの心はそこでも黒かったのです。そもそも彼らには生命がありませんでした。彼らは少し明るくなったので、彼らは宗教的で法律を守るのを助けたので、彼らは上に上がって行ったのです。そして、御言葉が初めに戻って、聖書を通して輝いていました。彼らは歩いていましたが、そこには光がありませんでした。

39 ここにこの小さな悪名高い売春婦がいました、ここでの彼女の最初の人生は限りなく黒くなっていました。彼女は売春婦でした。第二に、彼女はメシアが何であるかについての考えを持っていたので、心の底にほんの少しの光を持っていました。

ここで彼らの間にイエスが立っていました。

彼が救い主としてのしるしをし、彼が誰であるか、そしてすべてを彼らに示したとき、それはそれらのパリサイ人の全体を黒くしました。彼らは暗闇に戻りました。彼らはここに固定するものは何もありませんでした。彼らは彼を悪魔「ベルゼバブ」と呼びました。そして、彼らが持っていたその光は消えて、そして彼らはその中で滅びました。

ここにこの女性がいました、彼女は深い罪と闇の中にしましたが、彼女の心の中で彼女はメシアが何であるかを知っていました。彼女は彼がどんなしるしを示すかを知っていました。そして、彼が彼女に言ったと

たんに…

彼は言った、「飲み水を下さい」彼女は言った…彼は彼女の霊とコンタクトを取り、彼女の立ち位置を確認しようとしていました。

そして彼女は言いました、「それは慣習ではありません。」

彼は言いました、「あなたが誰と話しているか知っていたら、私に飲み物を頼むでしょう。」そしてその会話は続きました。直接に彼は彼女の考えがどこにあるか、そして彼女の心の中に何があったかを正確に見つけました。

40 彼女はその時、救世主が来るとき、救世主は神でなければならないことを知っていました。神はみことばです。みことばは、心の中の考えを識別する者です。それが預言者たちにあったことです。その女性はアメリカの説教者の半分以上が今夜知っていることを知っていました、そうです、まさにその通りです、そして彼女はその舞台にいました。しかし、ほら、そしてその光が壊れるとすぐに彼女は光によって定められました！

そして彼女は彼が普通の人、多分命題なのだと思っていたのです。彼女は言いました、「つまり、私たちの先祖たちはこの山で崇拝したのですか。そして、あなたはエルサレムで、ユダヤ人であると言います。」など、会話は…

イエスは言われた、「あなたの夫を連れて、ここに来なさい」。

彼女は言いました、「私には夫がいません。」

イエスは言われた「あなたは正しいことを言った。あなたには5人夫がいた。」

見て！その小さな光の点、彼が誰であるかを知ること、そうであるように見えました。「先生、私はあなたが預言者だとみなしています。私が知っているのは、メシアが来るとき、それが彼なさるだろうことです。」

彼は「あなたが話しているわたしがそれである」と言いました。

彼女は言いました、「それで解決しました！」分かりますか？

彼女の闇はすべて白くなった。パリサイ人の白はすべて、それを拒否することによって闇にされました。それが違いなのです、御言葉を通して光を輝かせます。分かりますか？彼女の名前は、天地が創られる前に子羊の命の書に記されていたので、彼女はそれを今認識したのです。それがその小さな種子を取り、このすべての下品な汚れとそのようなすべてのものの後ろに横たわっていたのです、そしてそれをきれいにしました。

41 つまりは、父が天地が創られる前に与えてくださった種類の人びとを清めるために彼は来られたのです。アーメン。私はそれが真理であるを知るときに、敬虔であると感じます。「意志のある者でも、走る者でもない。それは神なのです。」アーメン。どれほどのことをしたか、どれだけしなかったかではありません。誰も神を求めたのではなく、神があなたを求められたのです。

そして、光が点滅したとき、彼らパリサイ人達が言いました、「ああ、そのことを以前に聞いたことがあります。彼はベルゼバブです。それは占い師である。」その後、すべてが真っ黒になりました。

そして、この小さな女性は、ここで上がって黒かったのを、ここに降りて来て白くなりました。彼女は言いました、「私はメシアがいつ来るか知っています。私は彼を探しています。彼が来るとき、彼がそれをされるのです。あなたは彼の預言者であるに違いない。」

彼は言いました、「いいえ、私が彼なのです。」

彼女は言いました、「私のしたことの全てを言い当てた人がいるから来て見て下さい。それは心の中にある考えを識別する御言葉ではありませんか？それはまさに救世主ではないでしょうか？」彼女はアメリカにいて、私が反対しているのと同じくらい今夜説教をしているのです。彼女、彼女はここでそのようなことをしているはずであり、これらの人びとの何人かにメシアが何であることを示しています。

42 中に入ったらすぐに、彼らの目が開かれたことに注意してください。それから、彼は聖書によって、彼自身を示しました。さて、彼は彼らの目を開かれました。

それから彼女がそれを言ったとき、彼は入って来ました。彼女、…何が入ったのですか？啓示。御子の光がそれをつけたとき、この種はここにあったわけです！

あなたは種を取り、岩の下に埋めることができます。

最近分かった事だったのですが、エジプトでは、4000年近くも前からパッケージに入れていたヒマワリの種があったのがわかりました。彼らはその種、そして収穫期にあった小麦の一部を、ヨセフがそこに置いたすべての年を取りました。そしてそれが地面に置かれ、太陽がそれに当たったとき、それに命が与えられ生きていました。その生命の芽はそこにとどまっていた。

ああ、兄弟、私たちが天地が創られる前に神から神の息子と娘として定められたとき！その光がそれに当たるとき、宗派も教会の境界も、批判も、それを止めるものはなくなるのです。それは生きるでしょう、なぜなら神がそうするであろうと言われたからです。

43 彼らはそれを認めました。彼女が開けられて、彼女はそれを知ったのでした。彼女は一度中に入られた時点でそれを知っていました。彼女が彼を知った理由は彼女が聖句を知っていたからでした。

彼の復活後のこれらの弟子たちは、その聖句を知りませんでした、それが彼らが彼を知らなかった理由です。

そして、それはパリサイ人がそれを知らなかったわけです。彼は言われていました、「聖書を調べなさい。あなたがたは、聖書の中に永遠の命があると思って調べているが、この聖書は、わたしについてあかしをするものである。」

ああ、彼の存在の立証！そして、約束が立証されたとき、彼らの目が開かれ、彼らは彼を知ったのです。

また、目を開かれたのと同様に閉じられた目も、それをからかった人々は、永遠に彼らが出た場所に戻しました。彼の目は閉じられていたのです分かりますね。

ペテロの目は同じことによって開かれました。彼はそれを探していました。ナタナエル。イエスは、彼らがこれらのメッセンジャーになることを、天地の作られる前から知っていたと言われました。

44 さて、これらすべてに直面して、私たちが生きているこの時代において、それはあなたの目に何をしましたか？さて、それが問題です。彼らに何をしたかではありません。今夜あなた方はどちら側にいますか？さて、あなたはパリサイ人か、使徒たちか、信者たちかのいずれかと関係していなければならないのです。今、それはあなたのために何かをしました。あなたはただ—あなたはそれに反対しています。それは何かをしました。もしあなたがその時代に生きていたら、あなたは何をしましたか？何が、あなたの現在の状態はあなたを今何として識別していますか？それはどこであなたを作るのですか？考えてみてください。

「まあ、私の教会…」それがパリサイ人達と言ったことです。分かりますか？

あなたはイエスの復活の力を通して、イエス・キリストを認識する準備ができていますか？あなたは喜んですべてを捨てて彼と歩んでいきますか？あなたは彼を信じて彼の光と命を他の人に持っていく準備ができていますか？それは何をしましたか？彼がそうであるように、彼が約束されたとおりにこの終わりの時に顕かにされています。

45 さて、あなたは言います、「ブラナム兄弟、メシアはその時に明らかにされました。聖書がそう言っているのは知っています。」

さて、その同じメシアが今日、彼自身を明らかにすることを約束されています。同じこと！さて、ヘブル人への手紙第13章8節は、さてよく聞いてください彼を「昨日も今日もいつまでも変わらないもの」として認めています。ヨハネによる福音書14章12節…「よくよくあなたがたに言うておく。わたしを信じる者は、またわたしのしているわざをするであろう。」と言った。ヨハネ14、9…ここで私たちは見つけます、と彼は言いました、「しばらくの間、世界秩序、コスモスはもう私を知らなくなるであろう。彼らは完全に盲目になるでしょう。彼らはもう私を見なくなるであろう。それからしばらくすると、彼らは私を見ることができなくなりますが、あなたがたの目は開かれ、あなたは私を見るでしょう。わたしはあなたと一緒に、あなたの中にさえ住み、世の終わりまで一緒にいるであろう」「昨日も今日も、そしていつまでもかわることがないのです。」

ルカによる福音書17章28節は言った。イエスは言われました、「終わりの時には、世界の状態は、異邦

人がソドムとゴモラで破壊されたときのようになります。」ノアの時代ではなく、洪水のように(彼はその時代の不道徳を与えます)ではなく、しかし彼は言いました、「それはソドムの時代のように」。今、それは火で破壊された異邦人の世界でした。神は空に虹を置かれました。「水」ではもうありませんが、今回はそれが火となるです。今、異邦人の世界は破壊のための準備ができています。

46 彼はその土地に大きな倒錯があると約束されていました。あなたが写真のいくつかを見たことがあるならば、そこでの女性の服装、目の下に青い色を付けたりして、性根が腐っているように見えます。彼らが今日何をしているのか見てください!不道徳、倒錯、ああ、最も恐ろしいもののいくつか、そしてこの国はその状況に陥っているのです。それは離婚において残りの世界をリードしています。私たちの女性達は、自分たちの道徳的基準を見失っています。彼らは国の根幹を壊しました。そして、それらのすべて、アメリカの半分が築かれているもの、それはセックスです。すべて、彼らのウイスキー、彼らのタバコ、そして他のすべて。そして医師たちは「それは毒です。それはあなたを殺します。」彼らはそれをすぐに吹きます、まったく同じです。彼らはとにかくそれをするでしょう。彼らには警告の意味がありません。

そして、聖書には、彼らの髪の毛を切らないようになどの物事が書かれています。そして、私は彼らのことを世界中の女性について話しているのではありません。とにかく、それは砲丸の餌食なのです。しかし、私はあなた方ペンテコステ派の女性達について話しているのです。あなた方はよりよく知っているはずです。聖書はサムソンの髪の毛が彼を引き離したと言いました。ナジル人の誕生時から彼を神の言葉によって分けられていました。女性たち、それはあなたにも同じことをします。わけられている人。そしてナジル人は御言葉によっては世のものから離れて分けられているのです。そして、あなたはそれを説教し、それを泣き、そして叫び、そして翌年に戻ってくると、あなたがそこにいたときよりも悪化しています。全世界に対する神の神聖な裁き、原子爆弾、ミサイル、そして物だけが残っています。

47 テレビのコメディアン、そして、ラジオ、そして物事は、口笛を吹いて歌い、卑劣な冗談を言っており、許されるべきではないのろい言葉やひどいことを言っており、雑誌や物事はすべて裸で埋め尽くされています、不道徳な女性達、すべて、あなた方の心をなだめようとする、あなたを静めようとする。その事実が、暗闇の中で笛を吹いて、墓地を通り抜け、恐れていないと自分に考えさせようとしている少年を思いださせます。あなたは死ぬほど怖がっており、それが分かっているのです。あなたは裁きにかけていてそれが来ることを知っています、そしてそれは聖霊を冒瀆し、復活したイエス・キリストを断ったからです。その通りです。彼らの目は閉じられています。彼らはそれを知りません。

48 ソドムとゴモラ。イエスは言われました、「ソドムとゴモラのように」。昨夜あなたに繰り返していたように、歴史の中でこのように設定された時間はありませんでした。見て、ロト…

いつも3種類のタイプの人びとがいます。

ロトは名目上の教会を代表していました。彼はソドムに出ており、そこで女性は髪を切っていました、そして彼らは偉大なものを持っていました、そして彼はその市の市長のような立場の男の一人でした、そしてそのような素晴らしいものでした、そして「私を手伝いましょう」。しかし、実際には、彼の心の中で、それは彼の魂を苦しめました。彼はよく知っていました。彼はアブラハムと一緒にいました。

そもそも、アブラハムはその中に降りたことはありませんでした。彼は、約束された息子、来るべき息子を探していた、神が約束を与えられた者として選ばれていました。

ソドムはまだ問題の中にいました。そして、覚えておいてください、彼ら二人の天使達は説教するためにそこ(ソドム)へ行きました。

一人がアブラハムとそのグループと共にとどまりました。

49 今、見てください、彼らは説教するためにそこ(ソドムとゴモラ)に行きました。そして、覚えておいてください、私たちがこの教会時代に入って以来、今まで教会に送られた人の名前がハム(HAM)で終わる人が今まではいませんでした。その時のメッセンジャーであるG-r-a-h-a-m(グラハム)は、ソドムのそこにあるバビロンの教会において行きました。偉大な伝道者はそこからでも素晴らしい仕事をしています。彼は右から左に彼らを爆破しています。彼らはそれに注意を払っていません。彼は言った、「6週間で3万人の改宗者が生まれるでしょう。6週間後に戻ると30人もいません。」

その問題はなんですか?彼らはどこにも行きません。チューインガムを噛んだり、タバコを吸ったり、その他すべてのことをしたり、告白したり、彼らが「決定」と呼んでいることを告白したりします。それは大丈夫で

す、伝道者に神が言われたように運ばせましょう。

私にとって、それは決定ではありません。それは誕生です!あなたは生まれなければなりません。何かが起こらなければなりません。

そういうことそれでも、h-a-m(ハム)があります。

50 丘の上のここに、アブラハムと一緒にいた方がいましたが、彼がどんな種類のしるしを示したかに注目してください。そして、それはAb…神はアブラハムにしるしを何度も示されましたが、それは約束の息子が来る前の最後のものでした。最後のもの。その方、彼は人のように見えました。彼は服を着た普通の人でした。彼の服にほこりが付いていた、彼は旅に出ていると言ったのでアブラハムは彼の足を洗った。

そして、彼がそこに座って、彼の背中を天幕に向けたとき、さて見て下さい、彼はアブラハム」と言いました。1日か2日前、彼はアブラムであり、彼女はサラ、S-a-r-aでした。今、彼女はS-a-r-a-h、「王女」です。彼はアブラムではありません。アブラハム、「国家の父」。神は彼の名前を変えなければならなかった。注目してください、彼は言いました、「アブラハム、あなたの妻、サラはどこですか?」

さて、おぼえておいて下さい、彼は100歳で、彼女は90歳でした。「彼女はあなたの後ろの天幕の中にいます」と言いました。

彼は言いました、「約束に従った時が来たら、あなたを訪ねるつもりです。」分かりますか?そして、それはサラとの28日間です。

そしてサラはそのまま笑って言った、彼女は思いの中で「わたしは衰え、主人もまた老人であるのに、わたしに楽しみなどありえようか」。

彼は言った、「サラは彼女の心の中で「どうしてこれらはどうなるのだろう」と言って疑ったのですか。」

そして彼女はそれを否定した。

しかし、彼は「はい、あなたはそれを言ったのです」と言われました。

イエスは言われた、「それがあったように…」

51 さて、しっかりと見てください。アブラハムはそれをどのように認識しましたか?さて、アブラハムは彼を「エロヒム」と呼びました。聖書の読者で何人がそれが本当だと知っていますか?はい、そうです。エロヒムは、全能のものという意味であり、偉大な創造主ご自身です。なぜ彼は彼をエロヒムと呼んだのですか?なぜなら彼は心の中にある考えを識別できたからです。それが御言葉です。ヘブル人への手紙4章にはこうあります—「神の言は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と靈魂と、関節と骨髓とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる。」

52 それが預言者達の姿でしたそれで、イエスが彼らを「神々」と呼んだのです。それがイエスがご自身を証明した方法であり、また、その女性は彼がみことばであることを知っていたのは、彼が考えを識別することが出来たからでした。そしてイエスは言われました、「それはソドムの時代のように、人の子が明らかにされる時、再来する時も同じようであろう」。

それはあなたの目に何をしましたか?彼は今夜あなたの中に入ることができますか?彼ができることを願っています。ただ覚えておいてください。私たちはただ敬虔になり、心から信じてください。

彼は約束されました、マラキ4章で「彼は父の心をその子供たちに向けさせ、子供たちの心をその父に向けさせる。」というメッセージが出ることを約束したことを覚えておいてください。ああ、ペンテコステ派の教授たちよ、神がこの日にあなたの宗派の無関心、そしてあまりにも利己的で闘争している信条や物事から離れて、あなたの盲目の目を開かれ、神の御子がここにいるとき、神の御子に目を向けますように。2000年間、彼は今も生きておられ、今夜私たちの間で彼の約束を証明しておられるのです。

今夜、神がエマオで彼らに行ったように私たちを集めて、ドアを閉めて何かを明らかにしてくださいますように。彼らが彼であることを彼らが知った理由を覚えておいてください、彼は十字架につけられる前に彼がしたのと同じようにそれをしました。そして彼は彼らから離れるために彼らの視界から消えられたのでした。彼はその方法でなされたのでした。彼が今夜、私たちの間に来られ、彼自身を我々に顕かにされ、同じように彼が地上におられた時と同じこと約束されたのですから私たちの目を開いてくださいますように。彼は昨日

も今日もいつまでも変わることがない。主が私たちに現れておられるのですから、主が私たちが彼を理解するのを助けてくださいますように。

頭を下げましょう。[テープ上の空白のスポットー 編集。]

53 私の目的は何ですか？私の目的に対する動機は何ですか？主なる神様、私はいかいいえをいうことは出来ません。あなたはこれを説得する力のある方です。あなたはそれを約束されました、そして私はあなたが今夜人々に見させ、理解させてくださるようにと祈ります。主よ、一度、彼らの心を広く開かせ、「主よ、今、あなた自身を私に明らかにしてください」と言わせてください。そして、それを認識するために彼らの目が開かれますように。

一人の不信仰者も罪びとも今夜建物中にいなくなりますように。ああ、ここにいるかもしれません…彼らは単に私が彼らを罪人と呼ぶことに憤慨するでしょう。しかし、父なる神様、あなたは宗教的でカチカチの宗教家であるパリサイ派を、「悪魔」と呼ばれましたそして「あなたはあなたの父、悪魔、そしてあなたがする彼の業をするだろう」と言われました。なぜならば彼らは立証された御言葉、救い主を認識していなかったからです。彼らは霊的に彼を信じることができました。しかし、肉にいる時は出来なかったのです。そして、それでも、彼らの聖書は彼を「私たちと共におられる神」と言っていました。

天のお父様、今夜、あなたが再びそれを認めて下さるようにと祈ります。ここに目が開かれる必要がある人はいますか？あなたがラオデキア時代の黙示録3章で約束した目薬を彼らに与えてください。彼らの目が今夜開かれますように、彼らが私たちが生きている時間を認識するかもしれない、そしてこの時代における神の約束の立証を示すかもしれない目薬を買ってください。イエスの御名でお尋ねします。アーメン。

54 どのプレイヤーカードですか？K.どこに…昨夜は1から始めませんでしたか？[誰かが言います、「はい。」ー 編集。]しかし、十分な時間はありません。15分か20分です。始めましょう…そして、彼はプレイヤーカードKを配りました。今、あなたはあなたのカードを持っています、私たちはそれらすべてに行くつもりです。

これは、話した後、今何かが…それはかつて、誰が話すにせよ、彼らが話すことでした。覚えておいてください、私はただ歩いてプレイヤーラインを始めます。それははるかに簡単でした。しかし、今日、私——私は何か他のことをしなければなりません。分かりますか？そして、私はこれを持ってこなければならなかったのです、それだけです。もしそれが受け取られたら…私は一種をまくことしかできません。私はそれに命を与えることは出来ません。それは正しい種類の地面に落ちなければなりません。

ご存知のように、彼自身の種子、彼らは彼が種をまくと言いました。幾つかは道端に撒かれ、全く成長しませんでした。茨に撒かれたものもありましたが、石面にもまかれました。しかし、ある物は良い土に行きました。それが神の御子でした。

私も同じように種をまくことができます。分かりますか？

彼が私の無知を使って、それを片側に置いてくださいますように。そして私の心を取り、私は彼を信じ、私を見下ろし、私が彼を愛しているかどうかを見ておられます。そして、私のすべての罪を許し、彼が私から栄光を得ることができるような方法で私をお使いになられます。生か死かは問題ではありません、ただ彼に栄光を与えるのです。

55 さて、私は皆さんに、主イエスの御名で、数分だけ座ってくださるようお願いいたします。歩き回らないでください。これは常にこのようになります。イエス・キリストの出現の期待を想像できますか？

さて、もし私がここを出て行ったとして、人間として、こう言って「私は主イエスです」長い髪をして。彼がそうであったかどうかは分かりません。「手に爪の傷跡があります」ええと、どんな偽善者でもそれを行うことができます。「私は油と血を得ました、そしてすべて…」それでも、まだ…聖書はそれを約束していませんでした。

どのようにイエスを知りますか？あなたは…あなたは「まあ、彼の絵で知っているでしょう」と言います。いいえ、それはある心理学者が描いただけの事です。私たちは彼がどのような見かけだったかは知りません。分かりますか？私は彼が何であったか知りません。つまり、そのようであればなりません。

リベカはイサクがどのような見かけかを知りませんでした、とにかくそれは愛だったのです。分かりますか？彼女は彼がどのように見かけだったかを知りませんでした。彼女はただ行くしかなかったのです。タイプ！彼女は彼を見て、彼を愛した。彼女は彼がどんな風な見かけでも、とにかく喜んで行きました。

しかし、どのように私が彼を知っているのでしょうか？イエスは言われました、「彼らの実によって彼らは知られています。」さて、もしイエスがここにおられたならば、彼の体は神の右手に置かれているので、彼は私のような肉体ではありませんが、彼の命はここにあります。

そして、覚えておいてください、これは最後の約束であり、約束されたしるしの前に教会が得る最後のしるしです。約束された御子が戻られるのです。ご存知のように聖句が破れることはありません。ソドムの直後に約束の息子が到着して、ソドムは焼かれました。だから再びそれと同じになります！

56 プレイヤーカードから呼びましょう。それについて昨夜は、1から15でしたね？もう15取って行きましょう、85から100。プレイヤーカードK。それはKでしたか？K、85、誰が持っていますか？手を挙げてください。はい、どこにいますか？85番、ここに来てください。Kの86、87、88、88、90、90、95、100、私は他の聴衆と話している間に並んでください、ちょっとまってくださいね。

ここでプレイヤーカードを持っていない人は何人いますか？そして、あなたは本当に誠実で、またあなたが神にあなたを助けて欲しいと思っている人は、手を挙げて下さい。「私—私は祈りのカードを持っていません、ブラナム兄弟。」今見てください。さあ、動き回らないでください。シー！ただ彼らに出て来させ、ここに上らせてください、ちょっと待つて。ほんの数分間、本当の敬虔さを表してください。

考えてください、私たちは天と地の裁判官のご臨在の下にいます。もし彼がここに立っているのを見ることができたら、あなたはどれほど敬虔になり尊重しますか？あなたはひざまずいて、叫んで、泣いて、すべての事をするでしょう。しかし、彼はここにおられるのです。彼はそれを約束されました、「2人3人が私の名前に集まっているところには…」それはあなたが「ここに名前があります」と言われたからではありません。それは、「彼の名においてあ詰まる場所に、私は彼らの真ん中にいる」という意味です。注目。

57 さて、私が呼び出した全員がそこにいますか？いいえ。K、85でしたか、それとも90でしたか？[誰かが「85」と言います。]ここには85～100番がここに立っています。あなたが来られないなら、誰か…

ここに担架にいる人がいます、誰かが彼のカードをチェックして下さい。多分、その人は歩けないかもしれません。それが彼の番号であるかどうかを確認してください。彼が手にプレイヤーカードを持っているのを見えています。それが彼なら、つまり、あなたが彼をプレイヤーラインに入れることができます。K、85から100。誰かが起き上がることができない、おそらく誰かは聴覚障害者かもしれません。お互いのカードを見回してください。そして、あなたがそれをしている間、残りのみなさんはここで私を見ていてください。

58 さて、あなたは「彼は初めにことばであり、ことばが神と共にあり、ことばが神であった。そしてことばが肉体となって私たちの内に宿られた」と言うことを信じていますか？「昨日も今日も、そしていつまでもかわることがないのです。」あなたはそれを信じていますか？そして、みことばはいつも何をしていたのか、それは心の思いの識別をする方でした。それが、人々がイエスがメシアであることを知った理由です。そうですか？何人がそれを知っていますか？

さて、一度、彼女が彼の御衣の裾に触れることができれば彼女は元気になれると信じていた小さな女性がいました。その話を覚えていますか？さて、覚えておいてください、彼女はただ信じていたのです。その時、彼は実際の肉体の中におられました。

そして、覚えておいてください、彼はそれを一度だけしました。彼は彼女に彼女がしたことだけを話しました。彼女には多くの夫がありすぎたのでした。そして、そのシカルの町全体が、女性の証言と彼女の売春のために彼を信じました。

59 そして今、彼らは、神の聖任された神のような聖職者が福音を持って言っても彼らに語る事が出来ても信じないでしょう。彼らはまだ信じていません、信じるようにはならないでしょう。分かりますか？分かりますか？ただ曇天的に、暗い！正直に言って、全世界がそれに圧力をかけているように見えます。どう説明したらいいかわかりませんが、ここにおられるのです。友達よ、目を覚まして！私たちが思っているよりも遅いです。

さて、あなたはそこに座って、彼を仰いでください。さて、聖書はヘブル人への手紙第4章で、「彼は私たちの弱さを思いやることができる大祭司です」と言っています。そうですか？さて、彼がその大祭司で、あなたが彼に触れたなら、あなたはその女性が触れたように触れているのです。さて、彼は肉体的に触れたことを感じてはいませんでした。彼は言いました、「弱くなったと感じた。」力が彼から出たのでした。彼がまだ大祭司であるならば、昨日も今日もいつまでも変わることがないので、まだ彼から力を引き出すことができます。

では、彼はどのようにされますか？神が言ったように。ソドムのじだいにおいて、そのしるしは何でしたか？神である、エロヒムが人の中に住まい、食べたり飲んだりする。分かりますか？イエスは神が人間の中に住まわれた状態でした。それが彼が彼らの考えを識別していた理由です、人の中に住まわれた神だったのです！それをもう一度繰り返されました、それは終わりの時に再び繰り返されるだろうと言われていました。「彼が明らかにされる時、それはソドムの時代のようになるであろう。」何十回も繰り返された聖書の中で、それはみのがされてきました。しかし、あなたは解釈をする必要はありません。神がもしそれが正しいならば解釈されます。彼はそれが正しいことを証明します。今信仰を持ち、信じて下さい。彼からの一言がそれを解決するはずなのです。

60 さて、天のお父様、これはあなたの御言葉であり、私が知っている最善のものです。今、天のお父様、それはすべてあなたの手の内にあります。この聴衆と共にあなたに私自身をコミットします。今夜、私たちがここから去るときに、「私たちの主イエスが聖霊の形で、私たちがそこにいる間に私たちに語ったように、私たちの心は燃えませんでしたか」言えるようにして下さいますように。父よ、認めて下さい。イエスの栄光のためにイエスの御名で祈ります。アーメン。

61 今、信仰を持ち、信じて下さい。ピアリー兄弟がこれをほんの数分でここに移動すると信じています。

そして今、覚えておいてください、私が知らないこれらの人々。彼らは…私はここにいるミニスター達を知っています、私は彼らそれぞれを知っていますが、私が知っている人は他の誰にも会っていません。私が知っている人がいることは知っています。私が間違っていなければ、ここにパットタイラー兄弟が座っていると思います。よくわかりません、右のほうに座っていると…

プレイヤーラインで、私が知らないなら、あなたが私があなたについて何も知らないことを知っているならば、あなたの手を挙げてください。このプレイヤーラインにいるあなたがたで、カードを持っている方、来て、手を挙げてください。はい、そうです。さて、そこにいるあなた方、あなたは同じことを知っています。

今ここに真実があります。もし彼が死からよみがえられたなら、神は人間の肉体の内にあることで知られるようになると約束されました。さて、彼がどれほど私に油を注がれたとしても、あなたはそれを信じるために信仰によって油を注がれる必要があります。分かりますか？それは私たちの両方を必要とするのです。あなた…彼の衣服に触れた女性、彼女は信じなければなりませんでした。彼は歩き続けていたことだろう。分かりますか？彼女はそれを信じなければなりませんでした。分かりますか？

62 それは神なのです！さて、誰かが考えたら、「賜物は偉大なる大きなナイフです。神はあなたに賜物を与え、あなたはそれを取ることが出来、それをスライスして、すべきことが…」賜物の概念が間違っています。賜物とは、自分を神のために邪魔にならないようにして、神がやりたいことを神に行わせる方法を知っているということです。ほら、自分をリラックスさせる方法を知っている、神が望んでいる方法であなたを使うことができるのです。邪魔にならないようにしてください。分かりますか？

今、私はこれらの人の誰も知りません、ここにいるこの人を知りません。ここに立っている女性がいます、彼女は最近栄光に渡ったばかりの私の尊い方のように見えます。母が今夜栄光から目を向けることができたら、私はそのような貧しい人を欺くためにここに来ると思いますか？私には、どのような目的がありますか？私は狂っています。私はあなたを助けるためにここにいるのです、ご婦人。

そして、私にできる唯一のことは、私に委任されていることをすることだけです。私は人々を信じさせることはできません。誰も信じさせることは出来ません。ただ、私は…

私は神学者ではありません。私も…ではありません私は維持しているわけでもありません…私は教育を受けていないので、自分を説教者とは呼びません。今日の説教者は、芸術学士号と博士号を取得しているような人なのです。なぜなのか、私にはわかりません。

先日、誰かが私に尋ねて言いました「あなたはあなたの名詞と代名詞を正しく使っていません。」

私は言いました、「それらが何であるか分かりません。私一は、知りません。」私は名詞や代名詞が何であるかを知りませんでした。私の命を救うために、名詞と代名詞の違いを言うことは出来ませんでした。私には言えません。

しかし、私が知っている一つのことは、彼の復活の力を知っています。私が気にしているのはそれだけです。「彼」が私が知りたい方なのです。「彼を知ることは命なのです。」そしてそれが私が生きたいと思って

いる人生です。それがあなたがここにいたための人生なのです。命、生きるため。

63 さて、ご婦人、主イエスがあなたがしたこと、あなたがしてはいけないこと、あなたがここに私に明らかにしてくれるなら。彼が女性をしたように、彼女に何が悪いのかを彼女に話しました。多分あなたの何が悪いのか教えてください、もしあれば、それが真実かどうかわかります。あなたはそれの証人となるでしょう。それであなたは…あなたをどのようにしますあなたは何かを知っているでしょう、何かはどこから来る必要があったのです。それは自然なことではありません。それは超自然的でなければあり得ないのです。よし私が言ったこの御言葉が、神がご自身の言葉を解釈することであり、それが神を立証することになると信じさせることになるのでしょうか？

64 聴衆は同じことを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]今、敬虔になって下さい。今、覚えておいてください。本当に敬虔にして下さい。

あなたは言うでしょう、「あなたは失速していますよね、ブラナム兄弟？」

はい、確かに。私はその女性を知りません。それは他の何か、主の天使、聖霊そのものを使う必要があります。

火の柱が、荒野を通るイスラエルの子供たちを導いたのでした。ほら、彼がそこにおられた時、彼がイエスだったのです。「モーゼはキリストのゆえに受けるそしりを、エジプトの宝にまさる富と考えた。」彼はエジプトを捨てたのでした。

イエスが地上にいたとき、彼は言われました、「私は神から出て、神のところに帰る」。彼は死に、葬られ、よみがえり、昇っていかれた。

そして、サウルはダマスカスへの道で同じ光に打たれました。そして、そのユダヤ人が奇妙な光を「主」と呼ぶことはあり得なかったでしょう。そして彼は言いました、「主よ、あなたはどなたですか？」彼はそれが彼の民を荒野を通して導いた主であることを知っていました。

彼は言いました、「私はイエスである。」と「昨日も今日も、そしていつまでもかわることがない。」

さて、もしその同じ光が私たちの中にあるなら、ほら、それはそこでそれがしたことを生み出すことによってそれ自身を立証します。さて、もし彼がそれをするなら、それは私たちを信じさせ幸せにしますよね？彼がそれを認めて下さいますように。あなたは…

65 私はあなたに何かを言わせようとしているだけです。ほら、いつあなたが…あなたが自分から離れると、それが上に持ち上げてくれるのです。そしてあなたが言うどんな言葉でも、何でも。ほら、あなたは人間で、霊を持っています。そして、その霊が何であれ、それが油を注ぐ即座に、私はそれが何であるか、そしてそれによってあなたがそこに向かっている道が何でありどの道であるのかを見ることが出来ます。…それは神の賜物です。それは主がされた方法であるとその女性に言いました。同じこと、まったく同じこと。

さてあなたは他の誰かの代わりになるために、あなたはここにいます。あなたは他の誰かのために祈りを望んでいて、そして他の誰かは入院している。ええ。そしてそれは結核です。そして、それはあなたの夫です。そうです。そして私が見たもう一つのことは、彼に死の影が落ちていること。彼はクリスチャンではないので、彼の上に暗い霊があります。そうです。それは本当ではないですか？分かりますか？彼はクリスチャンではありません。彼は死の影に覆われています。そして、あなたは彼がキリストを受け入れることに興味を持っています。

そして、あなたもいくつかの問題を抱えているようです。または、彼らはあなたが結核、または何か別のものを持っていると思っています。そうですね、レントゲンか何かを取りましたね。彼らは一結核があるかどうかレントゲン検査しただけです。そうですね？

さて、あなたは心から信じて行くのですか？さて、ちょうどあなたが信じたように、信じたものは何でも信じたように、これにより今それを知っているのです。彼のところへ行って、ここで何が起こったのかを彼に話さない。そうすれば、その暗い霊が去るでしょう。彼は救われ、立ち上がって家に帰ります。今、あなたの心を尽くして信じてください。神の祝福がありますように。

信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]つまり、なんでも好きなように判断できます。今、それはあなた次第です。

66 ご婦人、お元気ですか？私たちはお互いに知らない人だと思いますが、あなたは神があなたの問題を私に明らかにすることができると信じていますか？[その姉妹は「はい。」と言います。— 編集。]そして、もし彼がそうするなら、それによって大きくあなたが信じる理由になりませんか？あの人がここから出てきますね。あなたは数分前にそれを信じました。いいえ、あなたもここに他の誰かのために立っています。それはあなたの夫です。[「はい。】主イエスがあなたの夫の何が悪いのかを私に明らかにしてくださいと信じますか？信じますか？彼はヘルニアを患っています。そうです。そして、苦しみを抱えている子供がここにいる、あなたはそのためにも祈っています。あなたそれも起こると信じますか？よし今、心から信じていますか？あなたが信じているのと同じように、それが…分かりますね、私には癒すことは出来ません。私は私が見るものを発表することが出来るだけなのです。そして、あなたが心から信じて下さい、それはあなたがそれを信じてきたようになるでしょう。あなたがそれを信じると、主があなたを祝福します。神の祝福がありますように。

67 ただ、疑わないでください。信仰を持ちなさい。ただ、本当の敬虔さを持って下さい。さて、もしあなたが始めたら…動き回らないでください。ほら、あなたは本当に良く座っています。そのようにして、数分間聞いてください。

どうしましたか？私はあなたを知りません、私たちはお互いに見知らぬ同士ですが、私たちはキリストの審判の場で会い、私たちのために答えなければなりません—私たちが今夜ここにいることに対して。あなたはそれを信じますね？あなたは確かにそうします。私—私はただ光を見ている、ほら、それは油注ぎ、聖霊です。

さて、あなたはあなたの胃の問題に苦しんでいます。胃があなたを悩ませています。そうです。そして、あなたは取り除こうとしている何かの習慣があります。そして、それが実際にあなたの胃の問題を引き起こしているものです、あなたがそれを止めないなら、かなりすぐに癌に行きます。それは喫煙ですね。あなたは神がそれをあなたから取り上げて、あなたを元気にしてくれると信じていますか？しますか？私が今あなたに手を置いたとしたら、あなたは信じますか？これはある意味あなたにとってミステリアスなものでしょうか？しかし、そのキリストの油注ぎ、もし私があなたにそれをあなたから取り除いてあなたを良くするように頼むなら、あなたは彼女を横にして去ることができます。あなたはそれを信じますか？[その男は、「私はそれを信じています。」と言います。— 編集。]ここに来て下さい。ここに来て下さい。

サタン、私たちの信仰に基づいて、あなたとあなたのすべての種類を打ち負かしたイエス・キリストのご臨在、私はこの悪魔を告発します、それはこの男を未熟な墓に送りましたたばこと共に、彼から出ていけ、イエス・キリストの御名によって。アーメン。

今行きなさい、それとはもう終わりになります。信じて、そうあるべき様に生きなさい。

信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]ただ信じ続けなさい。

68 初めまして？力強く優しそうな女性、イエス・キリストが神の御子であると信じますか？私が彼の僕であると信じていますか？私が言う理由は、彼が…私の本を読んだことがありますか？それはそこに、「あなたが人々にあなたを信じさせることができるなら」と言っていたのです。分かりますね、それが主なものです、あなたはそれを信じなければなりません。あなたはただ…神に近づく他の方法はありません賜物を通してではなく、ただそれを信じることだけなのです。

マルタが言ったように、「私はあなたが神の子であると信じています。もしあなたがここにいたら、私の兄弟は死んでいなかっただろう。」分かりますか？彼女は正しい近づき方をしたのです。そのとき、彼女は彼に來ないことについて大騒ぎする権利がありました、彼女はそれをしませんでした。彼女は敬意を持ってやって来て、要求したものを得ました。

さて、あなたはすべてをご存知の神が存在することを信じていますか？そして、あなたは彼が私にあなたの問題を明らかにすることができると信じていますか？問題は胃にあります。あなたは合併症を抱えており、多くの問題があります。そして、あなたは合併症を得ました、それは胃の中で大きくなっています。その通りです。そうです。よしウィットリー嬢、あなたは戻って行き、心から信じて下さい、あなたは元気になります。よし名前を呼んで変な感じでしたか？彼はあなたも知っていますね。

69 初めまして？さて、あなたは婦人科系の問題を抱えています、そしてそれはそれが卵巣にあり、それが卵巣の嚢胞であることを示しています。イエス・キリストがその嚢胞を取り除くことができると信じますか？私はちょうど最近私の妻に何が起こったのかをあなたに話すべきです。ほら、いつ…あなたはその証しを聞きましたか？さて、あなたのも彼女のようにできないでしょうか？大丈夫、あなたがただ心からそれを信じるなら、そ

れはそのようになるでしょう。

ここを見て下さい、若いお嬢さん。あなたも婦人科系の問題です 婦人病。イエス・キリストがあなたを元気にし、あなたを癒すためにご臨在されていると信じますか？そして、あなたはそれがすべてなくなると、そしてあなたは元気になり、普通の生活を送ると信じていますか？よし行って、今それを信じてください、そのようになるでしょう。

神は糖尿病も癒してあなたを元気にできると信じていますか？大丈夫です、「私は彼を信じています」と言って、壇を歩いてください。そして、あなたがそれを信じれば、あなたはそれを乗り越えるでしょう。カルバリーの血潮の流れがあなたをそうしてくれるでしょう。

70 いま、聴衆に何かが起こったので、私はそれを正しく理解していませんでした。

ここに座っている私を見ている女性は、胃の問題で苦しんでいます。イエス・キリストがあなたを元気にすると信じていますか？

彼女のすぐ隣に、心臓に問題のある女性がいます。すぐそこに…真後ろに座っている濃い色の帽子をかぶっている方は心臓に問題があります。

あなたにもありました。あなたはそれを持っていました。ほら、私はあなたがそれを持っていたと言いました。あなたはどちらも今は大丈夫なのです。イエス・キリストはあなたを両方とも元気にしてくれます。大丈夫、そして、その道を行きなさい、そして神があなたを祝福しますように。信仰を持ちなさい、心から信じなさい。

あなたの年齢で、あなたは合併症を抱えており、多くの問題があります。しかし、あなたが祈りたい主なことの一つはあなたの心臓もあります。あなたは彼がその心臓の問題からあなたを良くして、あなたを癒してくれると信じていますか？よしそれを信じて「主よ、ありがとう」と言って行けば、あなたは癒しを得るでしょう。

71 神経症が彼を長い間悩ませてきました、彼に緊張感を与えて、夜に起きますが、あなたが持っている主なものの一つはこの糖尿病です。あなたは神があなたを癒してあなたを元気にすることができると信じていますか？「主イエス様、ありがとうございます、心から信じていますと、と言いながら、動き続けて下さい。

神はあらゆる種類の血液疾患、貧血、または他のなんでも癒すことができます。あなたはそれを信じますか？よしただ続けて下さい、そうすれば神があなたを良くして下さいます。信じて。

初めまして？私はあなたがベッドから起き上がろうとしているのが見えます、本当にゆっくりと、関節炎がちょうどあなたを邪魔しています。しかし、あなたは関節炎は今夜あなたを去るだろうと、そうすれば今あなたは元気になると信じていますか？「イエス様、ありがとう」と言って壇上を歩き続け、心から信じてください。

あなたは心から信じますか？彼に行かせてください。とにかく彼はそこで癒されたので、ただ…ただ…しかし、彼はそれを自分で捕まえたのです！

来て下さい。主イエスが、あなたの胃の問題を癒し、元気にして家に食べるために送りかえさせると信じていますか？先に進んでそれを信じてください。そうすれば、イエス・キリストがあなたを元気にするでしょう。

72 ご婦人、来て下さい。これを通ることによって腰の問題があなたから離れていくと信じますか？「主イエス様、ありがとうございます」と言って動き続けて下さい。

皆さんはどう思いますか？その時代に、これがあなたの目に何かしましたか？心から信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]人々と一緒に、そこに行くのを見てください！

さて、あなたは聴衆の中で、もし彼が今も神の子であるならば、イエスキリストは神の御子であると信じています。

ええ、それらの人々は行き、座って、みんな幸せです。お互いを見つめ、喜び、主が何を成し遂げられたかを互いに語り合います。

ここに座っているちいさなご婦人が腰痛に悩んでいます。白髪で、ここに座っています。いいえ、あなたの後ろの女性。何かに触れましたねあなたはそれが私ではなかったことを知っています。それは神、大祭司でした。腰痛はもうあなたを邪魔しないと心から信じていますか？

タバコを下に置いて、「もう二度と拾いません」と言いたいですか？彼女の隣に座っている女性？あなたは長い間試してみましたが、どういうわけかそれに信仰を持てずにいました。あなたは今それに信仰を持って信じていますか？「私は今それを信じています」と言ったら手を挙げてください。よし、もうタバコを吸わないで。家に帰って元気になって。本来すべきことをしてください。

「もしあなたが信じる事が出来るならば！」

73 赤いコートを着てここに座って、私を見て、関節炎に苦しんでいる小さなご婦人。あなたは神があなたを元気にすることができるかと信じていますか？信じてる？よし元気にになります。よし

あそこに座っている姉妹、あなたは感動しましたか？その女性は合併症を患っています。彼女はなくなること望んでいます。神よ、私を助けてください。コックス夫人、あなたは信じますか？よししませんでした…彼はそれでうまくいくと思ったが、それはしなかった。しかし、あなたはそれが分かりました。

「主を賛美せよ」と言いましょう。皆さん。知りませんか

74 ミスター、あなたは癌、黄疸で患っています。あなたは生きられません、そこに寝ていてください。そうです。私はしません、あなたを癒すことはできません。しかし、あなたは何が悪いのかを隠すことはできませんでした。ほら、それはそこにあるのです。ご存知のように、そこに座っては生きられないのです、なぜならばあなたはいなくなるからです。彼らはそれがあなたの胃の中にあると言います、そしてそれはそうです。それは肝臓にあり、黄疸を引き起こしています。しかし、あなたは心から信じて、サマリアの門のところに横になっている人たちのように、「なぜ死ぬまでここに座っていなければならないのですか？」と言いますか。あなたは死んで、そこに横たわります。あなたにはたった一つのチャンスしかありません、そしてそれはあなたが彼のご臨在の中にいる間に彼を受け入れ、そしてあなたの心からそれを信じることです。あなたはそれをしますか？そして、イエス・キリストの御名によって、心から信じて立ち上がり、あなたの担架を持って家に帰り、神に感謝し、賛美します。

あなたはそれを信じていますか？ああ、神は彼に力を与えるでしょう、それについて心配しないでください。もし彼が…彼はそこにいて、担架取って、折りたたんで家に帰ります。

残りの人は信じますか？今、立ち上がって下さい。起き上がってどうですか？私はあなたの何が悪いのか気にしません、立ち上がって下さい。手を挙げて、賛美してください。

主イエス様、イエスキリストの御名により彼らはあなたの手の内にあります。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7